

令和 2 年 度

事業報告及び決算

公益財団法人三重県市町村振興協会

目 次

事 業 報 告	1
附 属 明 細 書	9
貸 借 対 照 表	10
正 味 財 産 増 減 計 算 書	11
財 務 諸 表 に 対 す る 注 記	14
附 属 明 細 書	17
財 産 目 録	18
付 属 資 料	
収 支 計 算 書	19
事 業 別 正 味 財 産 増 減 計 算 書	22
長 期 貸 付 の 状 況	26
監 査 報 告 書	28

令和2年度公益財団法人三重県市町村振興協会事業報告書

総括

公益財団法人三重県市町村振興協会は、三重県内の市町の健全な発展を図るため、市町村振興宝くじの収益金等を活用した事業を行うことにより住民福祉の増進に寄与することを目的としています。

三重県内の市町については、人口減少や高齢化が急速に進んでおり、市町の財政状況は危機的な状況にあります。こうした状況においても、活力があり住民の安全・安心な暮らしを維持し、発展していくことが市町では求められています。

このような中、本協会では、所期の目的達成のため、貸付事業をはじめとする各種の公益目的事業を実施し、県内市町の支援事業に努めています。

I 公益目的事業

公益法人として公益の増進及び活力ある社会の実現に資することを目的に実施しています

1. 貸付事業

市町等からの申請に基づき基金の枠内で基金貸付細則に定める事業に対して、令和2年4月20日1,418,300千円を長期貸付として貸し付けました。

(1) 貸付の期間等

貸付期間及び据置期間	適用利率	事業数	金額 (円)
15年（うち据置2年）	0.2%	11	1,087,700,000
10年（うち据置2年）	0.2%	11	91,700,000
5年（うち据置1年）	0.2%	3	238,900,000

(2) 団体別貸付の内訳

団体名	事業数	金額 (円)
四日市市	1	5,600,000
伊勢市	1	310,000,000
鈴鹿市	2	25,100,000
鳥羽市	2	4,200,000
志摩市	1	25,200,000
名張市	8	46,400,000
熊野市	1	212,000,000
木曾岬町	2	7,100,000
東員町	3	50,000,000

大 台 町	3	11,700,000
紀 北 町	1	721,000,000
11 団体	25	1,418,300,000

(3) 資金貸付審査委員会の開催

基金事業の適正かつ円滑な運営を図るため、資金貸付対象事業の適否並びに資金貸付案件の優先順位等に関し審査を実施しました。

実施日 令和2年4月14日
場 所 三重県自治会館 第2会議室

2. 研修事業

(1) 三重県市町総合事務組合が実施する研修事業に係る支援

三重県市町総合事務組合が実施する研修事業に対して、54,000,000円を交付しました。なお、実施研修はステップ研修19講座、パワーアップ研修11講座、特別セミナー6講座で、修了者総数は2,343人となっています。

(2) 海外地方行政調査事業

台湾政府要人との面談等新たな交流を図るため、令和2年5月25日から27日まで市町長等の海外地方行政調査団として台湾への派遣を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

3. 市町村職員中央研修所及び国際文化研修所へ職員を派遣する市町に対する支援

市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所へ研修生を派遣した市町等の申請に基づいて研修受講に係る研修費等として、240,200円を助成しました。なお、各団体の研修助成の内訳は次のとおりです。

団体名	市町村職員 研修所 (人)	助成額 (円)	国際文化 研修所 (人)	助成額 (円)	助成額合計 (円)
津 市	1	6,500	3	16,300	22,800
四 日 市 市	8	86,600	12	64,100	150,700
桑 名 市			4	20,200	20,200
鈴 鹿 市			1	11,700	11,700
名 張 市			1	14,300	14,300
東 員 町			2	7,800	7,800
朝 日 町			2	12,700	12,700
7団体	9	93,100	25	147,100	240,200

4. 情報化推進事業

県内市町の情報共有を活性化し、情報システムに関する共通課題に対して県内市町が共同で取り組みを行い、情報化システムの適正化・コスト抑制・説明性向上を図ることを目的として外部専門家支援事業を実施しました。なお、ケーススタディー事例研究支援においては、1団体2案件を支援テーマとして取り上げ、題材案件の課題解決に向け外部専門家から助言・提言を受けました。また、マイナンバー制度については、適切な運用を図る目的で保護責任者・新任担当者向け番号制度研修、地区別研修会の勉強会を12回実施しました。

5. 法制支援事業

(1) 法律相談、法制執務照会

自治体における諸問題の解決を図るため、法律事務所と提携し、適切な法令解釈その他法制執務上の諸事項に係る照会、回答を行う法制支援事業を実施しました。市町からの照会及び、それに対する法律事務所からの助言の件数は78件でした。

(2) 法務事例研究、法令ガイダンスの実施

自治体に影響する法令改正等に適切に対応できるよう、次のとおり法務事例研究会等を実施しました。

日 時	場 所	内 容
令和3年3月25日	テレビ会議	個人情報保護制度の見直しについて 行政手続オンライン化及び定年延長について

(3) 行政仲裁・和解あっせん・相談業務の実施

自治体における住民等との紛争解決を図るため、裁判外紛争解決手続事業にかかる運営委員会を開催しました。なお、令和2年度の申立事案は1件でした。

日 時	場 所	審 議 内 容
令和2年9月18日	三重県自治会館	仲裁人（和解あっせん人）の選任について ADR相談事業相談員の指名について 申立事案の和解に係る報告について
令和3年3月22日	三重県自治会館	ADR事業の手続に関する規則の一部を改正する規則について 申立事案の和解に係る報告について

6. 医師看護師確保対策事業

三重大学医学部における地域医療教育及び地域医療支援

三重大学医学部における地域医療教育の充実及び地域医療支援体制の整備にかかる支援として、医学部が確保した人材の県内の地域医療への定着を図るとともに、医師不足地域への医師配置強化などを実施するため、100,000,000円を交付しました。

また、地域医療支援体制の強化・確立を図るため、三重県及び三重大学医学部、本協会の三者による医師確保対策にかかる意見交換会を次のとおり実施しました。

日 時	場 所	内 容
令和3年2月5日	三重県自治会館	医師確保対策にかかる意見交換会 ～県内地域医療の諸課題について～

7. 共有デジタル地図支援事業

三重県市町総合事務組合が実施する共有デジタル地図整備事業に対し、市町における利活用支援に対する支援及び森林分野に係る市町実態調査及び地理空間情報集約システムの運用並びに個別市町での説明会・研修会の費用として、50,000,000円を交付しました。

8. 三重県消防救急無線デジタル化に関する支援事業

三重県消防救急無線デジタル化整備のうち、国及び県域において共通して使用する「共通波」に係る整備費用について、三重県市町総合事務組合の整備費用に係る起債償還に対して、65,241,372円を交付しました。

9. 地方4団体への助成事業

三重県市長会、三重県町村会、三重県市議会議長会、三重県町村議会議長会が市町振興に資することを目的に行う①国・県に対する要望活動②広域的及び共通的な課題に対する調査研究③研究会及び講演会等の事業に対して、総額 7,040,400円を助成しました。

10. 美し国三重市町対抗駅伝に対する助成

市町間の交流及び一体化の促進による市町の振興と併せてスポーツに対する県民意識の高揚を目的に実施される「美し国市町対抗駅伝」運営費に係る市町経費の助成を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、駅伝の開催が中止となりました。

11. 市町村交付金交付事業

新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ）の収益配分金を地方財政法第32条に規定する事業に対し、200,417,404円を全市町に令和3年1月29日に交付しました。

- ・当初配分金 135,675,009円
- ・追加配分金 53,439,742円
- ・時効配分金 11,302,653円

12. 災害対策関連事業

風水害、火災、地震、その他（津波、高潮等）の災害が発生した市町に対し、被災地域の円滑かつ早期の復旧を図るため被災市町に対し災害復旧支援金を支給する事業を計画しましたが、令和2年度の支給はありませんでした。

13. 地域づくり・交流支援事業（地元学実践支援事業）

日常生活では気付かない地域の特色、資源、魅力などを再発見し、地域おこしの糸口を見出すため、地域団体を実施主体として、派遣講師によるあるもの探しの地元学事業を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動自粛の影響もあり、令和2年度の実施市町はありませんでした。

14. 東京2020オリンピック聖火リレー交付金

聖火が象徴するオリンピックの価値を伝え、東京2020大会に向けた機運を日本全国で高め、さらには三重県市町の多様な魅力を県内外に発信し、未来へ継承することを目的に実施される東京2020オリンピック聖火リレーの三重県実施に係る経費に対して交付金の交付を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オリンピックの開催が延期となったことに伴い聖火リレーも延期となりました。

15. 基金活用審査委員会の開催

本年度の活動状況は次のとおりです。

日 時	場 所	審 議 内 容
令和3年2月1日	三重県自治会館	三重大学医学部地域医療教育及び地域医療支援交付金について

16. 市町に関する情報提供事業（市町要覧の発行）

三重県と共同して市町要覧を発行（発行部数 1,100部）しました。

II 管理・運営事業

協会の事業を管理・運営するために行う事業

1. 諸会議の開催

(1) 理事会

日 時	場 所	審 議 内 容
令和2年6月10日	書面によるみなし決議	公益財団法人三重県市町村振興協会評議員会の招集の決議について
令和2年6月22日	三重県自治会館	令和元年度公益財団法人三重県市町村振興協会事業報告及び決算の承認について 公益財団法人三重県市町村振興協会評議員会の招集の決議について 公益財団法人三重県市町村振興協会評議員の候補者の選出の決議について 公益財団法人三重県市町村振興協会理事及び監事の候補者の選出の決議について 公益財団法人三重県市町村振興協会理事長及び常務理事の候補者の選出の決議について 理事長による自己の職務の執行の状況の報告について 常務理事による自己の職務の執行の状況の報告について
令和2年6月22日	書面によるみなし決議	理事長の選定の決議について 常務理事の選定の決議について
令和3年1月8日	書面によるみなし決議	公益財団法人三重県市町村振興協会評議員会の招集の決議について
令和3年2月15日	三重県自治会館	三重大学医学部地域医療教育及び地域医療支援交付金について 令和3年度公益財団法人三重県市町村振興協会事業計画及び収支予算の承認について 公益財団法人三重県市町村振興協会評議員会の招集の決議について 理事長による自己の職務の執行の状況の報告について

		常務理事による自己の職務の執行の状況の報告について
令和3年3月25日	書面によるみなし決議	公益財団法人三重県市町村振興協会の事務局長の任免について

(2) 評議員会

日 時	場 所	審 議 内 容
令和2年6月10日	書面によるみなし決議	評議員の選任について 理事の選任について
令和2年6月22日	三重県自治会館	令和元年度公益財団法人三重県市町村振興協会事業報告及び決算の承認について 公益財団法人三重県市町村振興協会評議員の選任の決議について 公益財団法人三重県市町村振興協会理事及び監事の選任の決議について
令和3年1月8日	書面によるみなし決議	理事の選任について
令和3年2月15日	三重県自治会館	三重大学医学部地域医療教育及び地域医療支援交付金について 令和3年度公益財団法人三重県市町村振興協会事業計画及び収支予算について

(3) 監査の実施

本協会の令和元年度の事業報告及び収支決算について、監査を実施しました。

実施日 令和2年6月3日

場 所 三重県自治会館 第2会議室

(4) 市町行財政意見交換会の開催

市町が抱える行政課題の解決を図るとともに市町の連携強化を推進するため、市長会及び町村会並びに本協会による意見交換会を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

2. 全国納付金支出事業

三重県から交付される令和2年度市町村振興事業基金交付金（サマージャンボ宝くじ収益金）の額10%相当額 45,480,111円を一般財団法人全国市町村振興協会へ会費として納付しました。

3. 広告宣伝事業

サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじの販売促進を図るため、多種多様な広告媒体による広告宣伝及び市町の協力を得て販売促進活動を行いました。

附 属 明 細 書

記載すべき事業はありません。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	26,837,740	26,837,740	0
流動資産合計	26,837,740	26,837,740	0
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金（基本財産）	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2) 特定資産			
市町村振興基金積立資産	2,592,840,489	2,050,222,864	542,617,625
長期貸付金	13,394,474,710	13,797,718,710	△ 403,244,000
特定資産合計	15,987,315,199	15,847,941,574	139,373,625
固定資産合計	15,988,315,199	15,848,941,574	139,373,625
資産合計	16,015,152,939	15,875,779,314	139,373,625
II 負債の部			
1. 流動負債			
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	15,988,315,199	15,848,941,574	139,373,625
2. 一般正味財産	26,837,740	26,837,740	0
正味財産合計	16,015,152,939	15,875,779,314	139,373,625
負債及び正味財産合計	16,015,152,939	15,875,779,314	139,373,625

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,550	130	3,420
基本財産受取利息	3,550	130	3,420
特定資産運用益	1,593,452	1,598,300	△ 4,848
特定資産受取利息	1,593,452	1,598,300	△ 4,848
受取交付金	515,844,896	1,106,582,598	△ 590,737,702
県ハマージュンホ`宝くじ交付金振替額	315,427,492	894,782,674	△ 579,355,182
県ハウインジ`宝くじ交付金	200,417,404	211,799,924	△ 11,382,520
受取助成金	950,000	950,000	0
全国協会広報活動助成金	750,000	750,000	0
全国市町村研修財団研修助成金	200,000	200,000	0
受取負担金	748,374	153,714	594,660
市町負担金	748,374	153,714	594,660
事業収益	54,128,569	60,851,753	△ 6,723,184
貸付金受取利息	54,128,569	60,851,753	△ 6,723,184
雑収益	784,000	1,306,440	△ 522,440
雑収益	784,000	1,306,440	△ 522,440
経常収益計	574,052,841	1,171,442,935	△ 597,390,094
(2) 経常費用			
事業費	511,109,720	1,107,611,697	△ 596,501,977
旅費交通費	45,734	73,574	△ 27,840
消耗品費	23,920	0	23,920
印刷製本費	499,730	498,960	770

科 目	当年度	前年度	増 減
賃借料	414,700	412,818	1,882
諸謝金	481,500	426,528	54,972
人件費負担金	17,814,870	17,107,000	707,870
支払助成金	7,280,600	17,830,787	△ 10,550,187
支払交付金	269,241,372	842,701,372	△ 573,460,000
市町交付金	200,417,404	211,799,924	△ 11,382,520
委託費	14,883,000	16,729,280	△ 1,846,280
雑費	6,890	31,454	△ 24,564
管理費	62,943,121	63,831,238	△ 888,117
役員等報酬	822,000	759,000	63,000
会議費	83,850	563,606	△ 479,756
旅費交通費	67,160	169,910	△ 102,750
消耗品費	81,783	113,403	△ 31,620
光熱水料費	1,335,006	1,286,397	48,609
賃借料	3,835,792	3,661,440	174,352
租税公課	53,400	51,200	2,200
人件費負担金	5,029,130	6,198,000	△ 1,168,870
支払負担金	672,027	1,055,800	△ 383,773
全国協会納付金	45,480,111	44,706,775	773,336
支払手数料	1,620	3,720	△ 2,100
広告宣伝費	5,462,442	5,229,880	232,562
雑費	18,800	32,107	△ 13,307
經常費用計	574,052,841	1,171,442,935	△ 597,390,094
評価損益等調整前当期經常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	26,837,740	26,837,740	0
一般正味財産期末残高	26,837,740	26,837,740	0
II 指定正味財産増減の部			
県サマージャンボ宝くじ交付金	454,801,117	447,067,758	7,733,359
一般正味財産への振替額	△ 315,427,492	△ 894,782,674	579,355,182
当期指定正味財産増減額	139,373,625	△ 447,714,916	587,088,541
指定正味財産期首残高	15,848,941,574	16,296,656,490	△ 447,714,916
指定正味財産期末残高	15,988,315,199	15,848,941,574	139,373,625
III 正味財産期末残高	16,015,152,939	15,875,779,314	139,373,625

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(3) 表示方法の変更(法人会計の省略)

法人会計区分に表示していた収益及び費用については、公益法人の会計に関する諸課題の検討状況について(平成27年3月26日公益認定等委員会公益法人の会計に関する研究会)が公表され、法人会計区分の義務付けが緩和されたことに伴い、平成29年度より法人会計区分を省略し、公益目的事業会計の区分に含めて表示している。

なお、公益目的事業が一つのため、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表の作成を省略している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,000,000			1,000,000
小計	1,000,000			1,000,000
特定資産				
市町村振興基金積立資産	2,050,222,864	2,053,136,709	1,510,519,084	2,592,840,489
定期預金	299,703,780		60,000,000	239,703,780
譲渡性預金	1,450,519,084	2,053,136,709	1,450,519,084	2,053,136,709
投資有価証券	300,000,000			300,000,000
長期貸付金	13,797,718,710	1,418,300,000	1,821,544,000	13,394,474,710
小計	15,847,941,574	3,471,436,709	3,332,063,084	15,987,315,199
合計	15,848,941,574	3,471,436,709	3,332,063,084	15,988,315,199

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	1,000,000		
小 計	1,000,000	1,000,000		
特定資産				
市町村振興基金積立資産	2,592,840,489	2,592,840,489		
定期預金	239,703,780	239,703,780		
譲渡性預金	2,053,136,709	2,053,136,709		
投資有価証券	300,000,000	300,000,000		
長期貸付金	13,394,474,710	13,394,474,710		
小 計	15,987,315,199	15,987,315,199		
合 計	15,988,315,199	15,988,315,199		

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
三重県平成25年度債	100,000,000	101,750,000	1,750,000
三重県平成26年度債	100,000,000	101,680,000	1,680,000
三重県平成27年度債	100,000,000	102,130,000	2,130,000
合 計	300,000,000	305,560,000	5,560,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。
(単位：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
三重県市町村振興事業基金交付金 (サマージャンボ宝くじ)	三重県	15,847,941,574	454,801,117	315,427,492	15,987,315,199	指定正味財産
三重県市町村振興事業基金交付金 (ハロウィンジャンボ宝くじ)	三重県	0	200,417,404	200,417,404	0	一般正味財産
助成金						
受取助成金	(財) 全国市町村振興協会	0	750,000	750,000	0	一般正味財産
受取助成金	(財) 全国市町村研修財団	0	200,000	200,000	0	一般正味財産
合 計		15,847,941,574	656,168,521	516,794,896	15,987,315,199	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
指定事業の当期実施額	315,427,492
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
合 計	315,427,492

8. その他

(1) 金融商品に対する取組方針

本協会は、公益目的事業の資金となる基金積立金を運用し、その運用益を事業等に充てるため、債権等によって資産運用を行う。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、国債・地方債で、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

金融商品の取引は、本協会の資産運用規定に基づき行う。また、リスクの管理は、発行体の状況を把握し理事会等に報告する。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記4で記載しているので、省略する。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額	
(流動資産)						
	現金預金	普通預金	百五銀行 県庁支店	運転資金として管理している。	26,837,740	
流動資産合計					26,837,740	
(固定資産)						
基本財産	定期預金	定期預金	百五銀行 県庁支店	公益目的保有財産として管理している。	1,000,000	
特定資産	市町村振興 基金積立資 産	定期預金	百五銀行 県庁支店	公益目的保有財産であり、市町村振興宝くじの収益金を積み立て、長期貸付事業等の財源として管理されている資産。	2,592,840,489	
						239,703,780
						2,053,136,709
		投資有価 証券	三重県債	300,000,000		
	長期貸付金	25市町、一部事務組合		公益目的財産であり、市町等が行う施設整備事業等一般会計債のうち、地方債の許可又は協議において同意された事業に対して貸し付ける。	13,394,474,710	
固定資産合計					15,988,315,199	
資産合計					16,015,152,939	
流動負債合計						
固定負債合計						
負債合計						
正味財産					16,015,152,939	

収支計算書（損益ベース）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	3,550	△ 2,550
基本財産受取利息	1,000	3,550	△ 2,550
特定資産運用益	1,575,000	1,593,452	△ 18,452
特定資産受取利息	1,575,000	1,593,452	△ 18,452
受取交付金	724,851,000	515,844,896	209,006,104
県サマージャンポ宝くじ交付金振替額	425,851,000	315,427,492	110,423,508
県ハウジングジャンポ宝くじ交付金	299,000,000	200,417,404	98,582,596
受取助成金	950,000	950,000	0
全国協会広報活動助成金	750,000	750,000	0
全国市町村研修財団研修助成金	200,000	200,000	0
受取負担金	1,305,000	748,374	556,626
市町負担金	1,305,000	748,374	556,626
事業収益	51,687,000	54,128,569	△ 2,441,569
貸付金受取利息	51,687,000	54,128,569	△ 2,441,569
雑収益	10,000	784,000	△ 774,000
雑収益	10,000	784,000	△ 774,000
経常収益計	780,379,000	574,052,841	206,326,159
(2) 経常費用			
事業費	709,909,000	511,109,720	198,799,280
旅費交通費	1,368,000	45,734	1,322,266
消耗品費	100,000	23,920	76,080
印刷製本費	500,000	499,730	270
賃借料	937,000	414,700	522,300

科 目	予算額	決算額	差 異
諸謝金	2,488,000	481,500	2,006,500
人件費負担金	18,130,000	17,814,870	315,130
支払助成金	24,750,000	7,280,600	17,469,400
支払交付金	334,145,000	269,241,372	64,903,628
市町交付金	299,000,000	200,417,404	98,582,596
委託費	28,070,000	14,883,000	13,187,000
雑費	421,000	6,890	414,110
管理費	70,470,000	62,943,121	7,526,879
役員等報酬	910,000	822,000	88,000
会議費	392,000	83,850	308,150
旅費交通費	691,000	67,160	623,840
消耗品費	128,000	81,783	46,217
印刷製本費	20,000	0	20,000
光熱水料費	1,349,000	1,335,006	13,994
賃借料	3,836,000	3,835,792	208
諸謝金	20,000	0	20,000
租税公課	150,000	53,400	96,600
人件費負担金	6,313,000	5,029,130	1,283,870
支払負担金	1,051,000	672,027	378,973
全国協会納付金	49,000,000	45,480,111	3,519,889
支払手数料	10,000	1,620	8,380
委託費	50,000	0	50,000
広告宣伝費	6,500,000	5,462,442	1,037,558
雑費	50,000	18,800	31,200
經常費用計	780,379,000	574,052,841	206,326,159
評価損益等調整前当期經常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	0	0	0

科 目	予算額	決算額	差 異
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	26,837,000	26,837,740	△ 740
一般正味財産期末残高	26,837,000	26,837,740	△ 740
II 指定正味財産増減の部			
県サマージャンポ宝くじ交付金	490,000,000	454,801,117	35,198,883
一般正味財産への振替額	△ 425,851,000	△ 315,427,492	△ 110,423,508
当期指定正味財産増減額	64,149,000	139,373,625	△ 75,224,625
指定正味財産期首残高	15,868,000,000	15,848,941,574	19,058,426
指定正味財産期末残高	15,932,149,000	15,988,315,199	△ 56,166,199
III 正味財産期末残高	15,958,986,000	16,015,152,939	△ 56,166,939

(1) 事業別正味財産増減計算書

(単位：円)

事業	当年度	前年度	比較	中 科 目		説 明
				区 分	金 額	
1 貸付事業	3,300	212,580	△ 209,280			
				諸謝金	3,300	資金貸付審査委員報償費
2 研修事業	54,000,000	63,530,000	△ 9,530,000			
				支払交付金	54,000,000	総合事務組合研修交付金
3 全国研修財団 研修助成金	240,200	1,339,200	△ 1,099,000			
				支払助成金	240,200	アカデミー受講助成金
4 情報化推進事業	14,615,700	16,288,598	△ 1,672,898			
				賃借料	370,700	研修会場費等
				委託費	14,245,000	外部専門家事業委託費
5 法制支援事業	1,190,544	1,137,872	52,672			
				旅費交通費	45,734	行政仲裁委員会委員等旅費
				消耗品費	23,920	法制関係図書費
				賃借料	11,000	行政仲裁委員会、研修会会場費
				諸謝金	465,000	行政仲裁委員会報酬、研修会講師報償等
				委託費	638,000	法制支援事業委託費
				雑費	6,890	行政仲裁委員会諸費
6 医師看護師確保 対策事業	100,033,000	100,221,000	△ 188,000			
				賃借料	33,000	意見交換会会場費
				支払交付金	100,000,000	三重大学交付金
7 共有デジタル 地図整備事業	50,000,000	613,730,000	△ 563,730,000			
				支払交付金	50,000,000	地図事業交付金
8 消防救急デジ タル無線支援交 付金	65,241,372	65,241,372	0			
				支払交付金	65,241,372	共通波整備交付金

事業	当年度	前年度	比較	中 科 目		説 明
				区 分	金 額	
9 地方4団体への助成金	7,040,400	7,991,587	△ 951,187			
				支払助成金	7,040,400	市長会、町村会、市議会議長会、町村議会議長会への助成
10 美し国市町対抗駅伝助成金	0	8,500,000	△ 8,500,000			
11 市町村交付事業	200,417,404	211,799,924	△ 11,382,520			
				市町交付金	200,417,404	ハロウィンジャンボ宝くじ交付金を市町に交付
12 災害対策事業	0	0	0			
13 地域づくり支援事業	0	3,704	△ 3,704			
14 東京2020オリンピック聖火リレー交付金	0	0	0			
15 市町村振興事業基金活用審査委員会	13,200	9,900	3,300			
				諸謝金	13,200	委員報償費
16 情報提供事業	499,730	498,960	770			
				印刷製本費	499,730	市町要覧の印刷費
17 共通経費	17,814,870	17,107,000	707,870			
				人件費負担金	17,814,870	人件費負担金
計	511,109,720	1,107,611,697	△ 596,501,977			

(2) 事業別正味財産増減計算書 (内訳)

事業名	旅費交通費	消耗品費	印刷製本費	賃借料	諸謝金
1 貸付事業					3,300
2 研修事業					
3 全国研修財団研修助成金					
4 情報化推進事業				370,700	
5 法制支援事業	45,734	23,920		11,000	465,000
6 医師看護師確保対策事業				33,000	
7 共有デジタル地図整備事業					
8 消防救急デジタル無線支援交付金					
9 地方4団体への助成金					
10 美し国市町対抗駅伝助成金					
11 市町村交付事業					
12 災害対策事業					
13 地域づくり支援事業					
14 東京2020オリンピック聖火リレー交付金					
15 市町村振興事業基金活用審査委員会					13,200
16 情報提供事業			499,730		
17 共通経費					
事業費合計	45,734	23,920	499,730	414,700	481,500

(単位：円)

人件費負担金	支払助成金	支払交付金	市町交付金	委託費	雑費	合計
						3,300
		54,000,000				54,000,000
	240,200					240,200
				14,245,000		14,615,700
				638,000	6,890	1,190,544
		100,000,000				100,033,000
		50,000,000				50,000,000
		65,241,372				65,241,372
	7,040,400					7,040,400
						0
			200,417,404			200,417,404
						0
						0
						0
						13,200
						499,730
17,814,870						17,814,870
17,814,870	7,280,600	269,241,372	200,417,404	14,883,000	6,890	511,109,720

長 期 貸 付 の 状 況

1. 令和2年度貸付残高明細

(単位：円)

令和2年度期首残高	13,797,718,710
令和2年度貸付額	1,418,300,000
令和2年度償還額	1,821,544,000
令和2年度期末残高	13,394,474,710

2. 令和2年度期末残高団体別一覧

(単位：円)

団体名	事業数	貸付残高
津市	30	1,876,144,000
四日市市	24	1,522,850,000
伊勢市	20	2,173,680,000
松阪市	5	573,650,000
桑名市	24	576,718,710
鈴鹿市	13	211,200,000
名張市	88	578,624,000
尾鷲市	2	560,000
鳥羽市	7	126,746,000
熊野市	15	661,884,000
いなべ市	6	208,248,000
志摩市	11	131,996,000
伊賀市	20	408,892,000
木曾岬町	15	627,394,000
東員町	13	176,536,000
朝日町	16	279,016,000

団体名	事業数	貸付残高
多気町	2	9,288,000
大台町	23	382,788,000
玉城町	1	10,430,000
大紀町	3	9,132,000
南伊勢町	3	100,732,000
紀北町	36	2,627,690,000
御浜町	2	8,360,000
紀宝町	4	63,738,000
伊勢環境	4	48,178,000
25団体	387	13,394,474,710



公益財団法人 三重県市町村振興協会
理事長 河上 敢二 様

令和3年5月20日

監事 竹上 真人 ⑩

監事 久保 行男 ⑩

監事 遠島 敏行 ⑩

監査報告書

私たち監事は、当協会の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度に関する理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等その職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及び附属明細書について検討しました。

さらに、当該事業年度に係る会計帳簿及びこれに関連する資料の調査を行い、計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上